

電子入札システムのための事前準備

新たに電子入札システムを利用する場合、事前に民間認証局よりICカードをご購入頂く必要があります。ご購入後、民間認証局より指定された手順に従って、電子入札システムのクライアント環境を構築し、「Internet Explorer」の設定を行ってください。

1. 民間認証局一覧

ICカードセットアップに関するお問い合わせは、ICカード裏面にある民間認証局へ連絡をお願いいたします。

認証局	ホームページ
日本電子認証株式会社	https://www.ninsho.co.jp/aosign/
株式会社帝国データバンク	http://www.tdb.co.jp/typeA/
株式会社NTTネオメイト	http://www.e-probatio.com/
東北インフォメーション・システムズ株式会社	https://www.toinx.net/ebs/info.html
三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社	http://www.diacert.jp/plus/

2. Internet Explorerの設定

電子入札システムをご利用頂くためには、以下に記述した設定変更を行う必要があります。

手順に従って設定の変更を行ってください。

なお、対象となるOSおよびブラウザは下表のとおりとなります。

【設定の変更】

- ① 信頼済みサイトを登録する。
- ② 信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更を行う。
- ③ ポップアップブロックを許可するサイトへ登録する。

なお、OSおよびブラウザのバージョンを確認したい場合には、「【補足資料1】OSバージョン確認方法」、「【補足資料2】IEバージョン確認方法」をご参照ください。

【対象OS及びブラウザ】

OS	エディション	ブラウザ
Windows 10 (32bit,64bit)	Pro	Microsoft Edge (Chromium版) Google Chrome Internet Explorer 11
	Home	
Windows 8.1 (32bit,64bit)	Pro	

※1 Windows 8.1/Windows 8.1 ProでInternet Explorer 11を使用する場合は、令和5年1月10日までとなります。

※2 Windows 10でInternet Explorer 11を使用する場合は、令和4年6月15日までとなります。

※3 「Internet Explorer」はデスクトップ版をご利用ください。ストアアプリ版は動作保証外です。

デスクトップ版のInternet Explorer起動方法は、以下を参照し起動を行ってください。

[【Windows8.1でのInternet Explorer 起動方法】](#)

[【Windows10でのInternet Explorer 起動方法】](#)

※4 Windows8.1/Windows10で標準のJIS2004 フォントには電子入札システムで使用できない文字が含まれています。

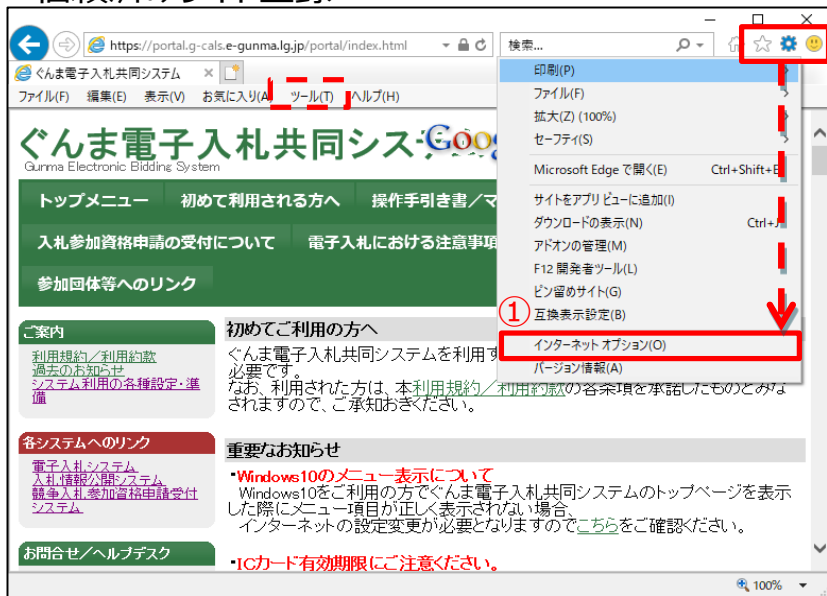
JIS2004でのみ対応している文字を使用しないよう設定をお願いします。

設定方法は、[【JIS2004のみ対応文字使用制限設定】](#) から、ご確認ください。

① 信頼済みサイト登録方法

「Internet Explorer」の信頼済みサイト設定が未登録の場合にシステムが正常に動作しない恐れがあります。この機能にぐんま電子入札共同システムのアドレスを登録する必要があります。信頼済みサイト登録の手順は、以下のとおりです。

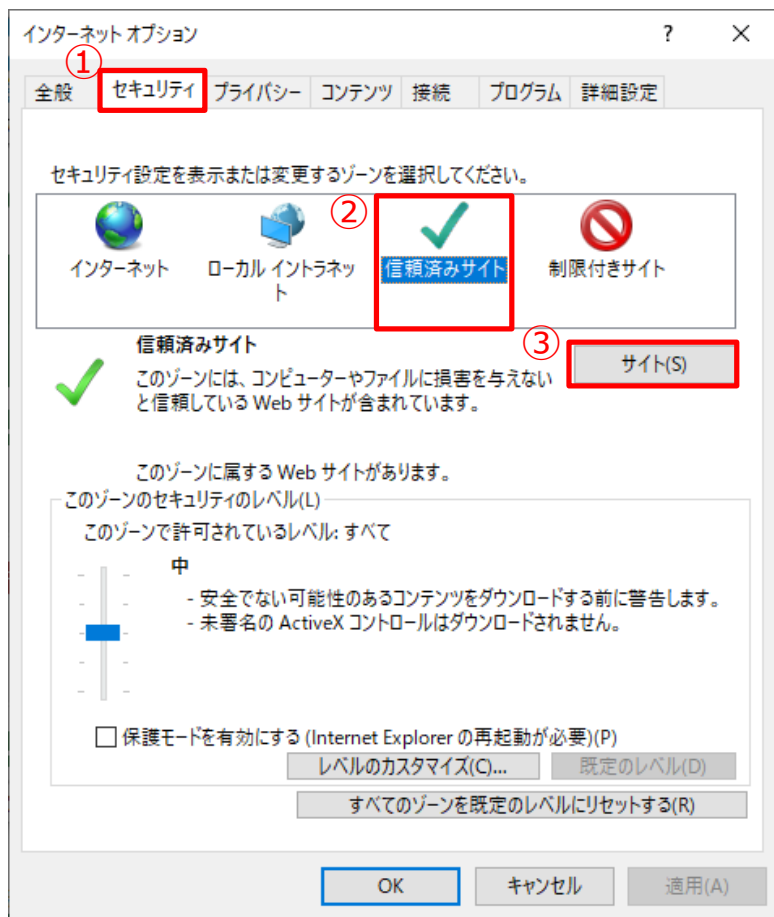
・信頼済みサイト登録



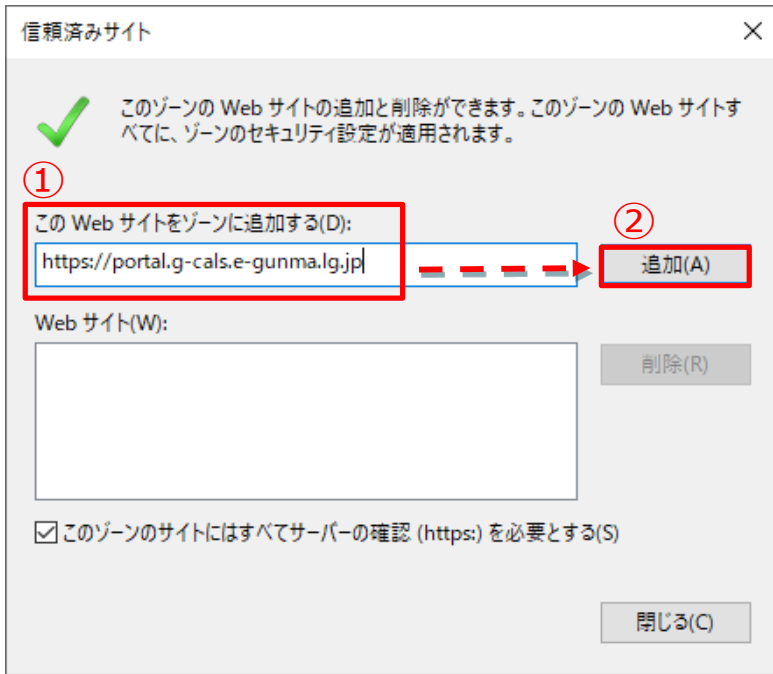
インターネットオプション

① Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【インターネットオプション(O)】をクリックします。
※点線内の【ツール(T)】からも【インターネットオプション(O)】を選択することができます。

インターネットオプション【セキュリティ】タブ



- ① 【セキュリティ】タブをクリックします。
- ② 【信頼済みサイト】をクリックします。
※【信頼済みサイト】をクリックすることで【サイト(S) ボタンが有効】となります。
- ③ 【サイト(S) ボタンをクリックします。



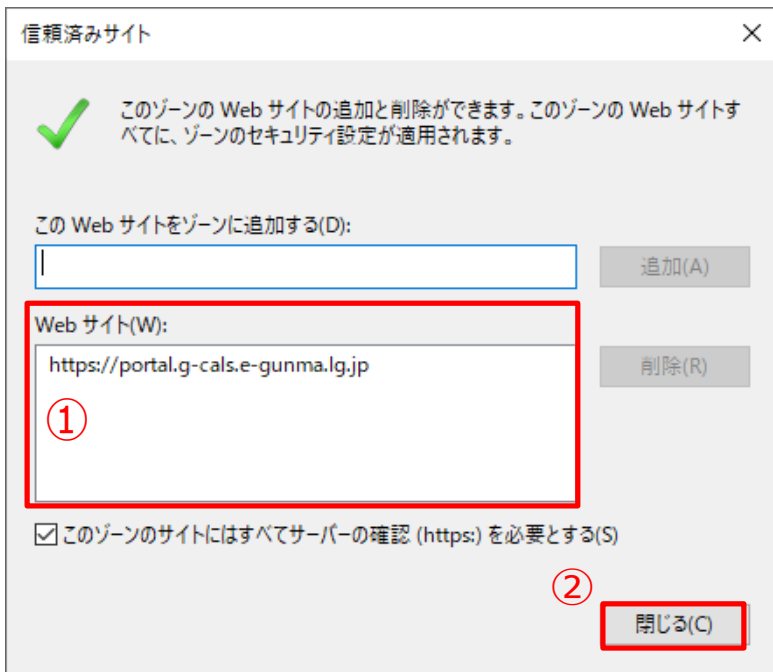
信頼済みサイトの追加

① 【このWebサイトをゾーンに追加する(D)】へ以下のアドレスを入力します。

登録URL :

<https://portal.g-cals.e-gunma.lg.jp>

② 【追加(A)】ボタンをクリックします。



信頼済みサイトの登録

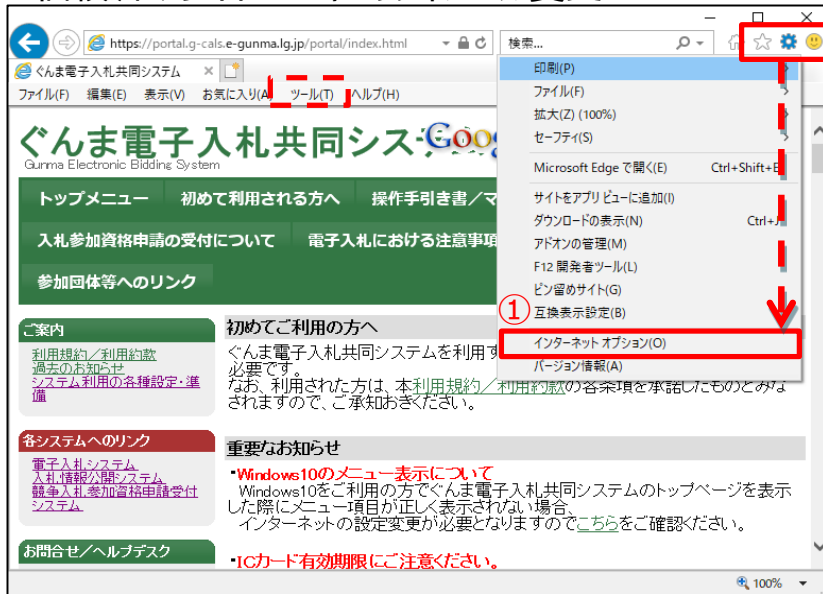
① 【Webサイト(W)】に入力したアドレスが登録されたことを確認します。

② 【閉じる(C)】ボタンをクリックします。

② 信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更

「Internet Explorer」の信頼済みサイトのセキュリティレベルオプション設定が未登録の場合に入札操作等に影響を来す恐れがあります。

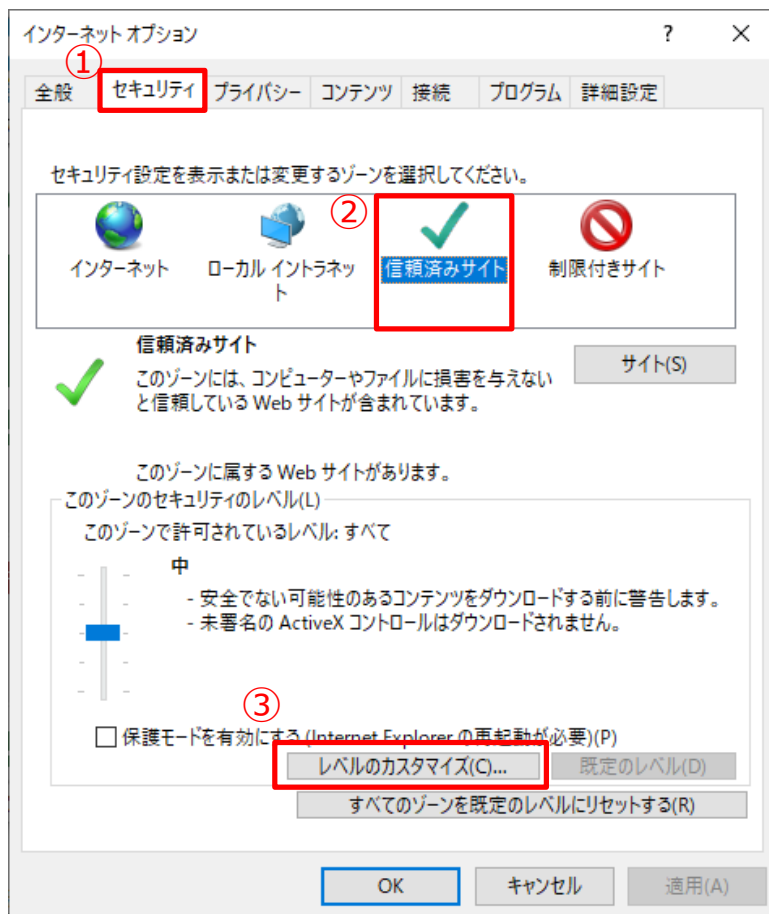
・信頼済みサイトのセキュリティレベル変更



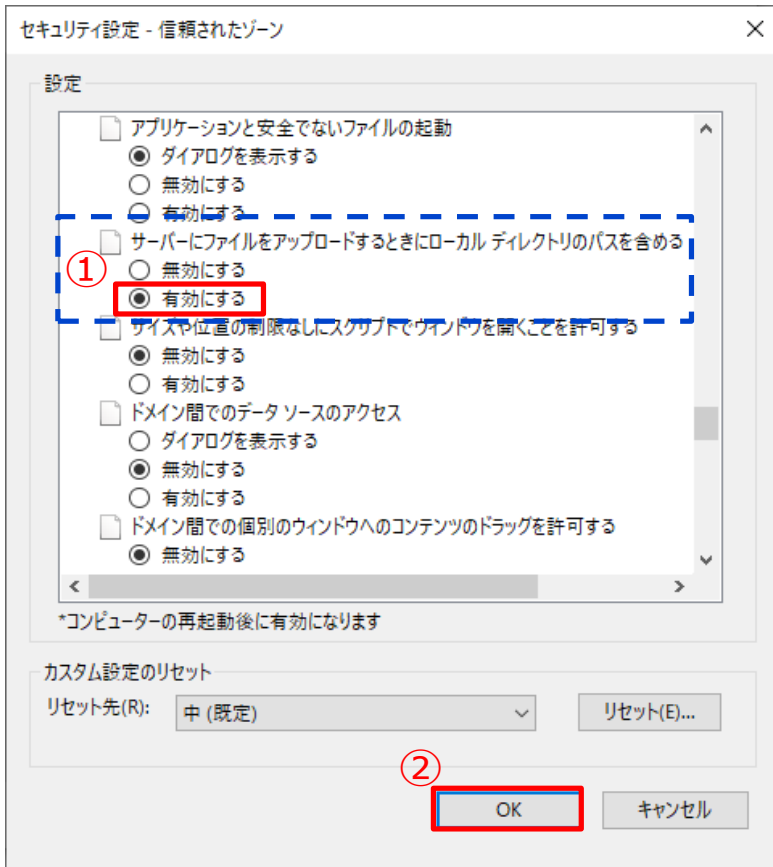
インターネットオプション

- ① Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【インターネットオプション(O)】をクリックします。
※点線内の【ツール(T)】からも【インターネットオプション(O)】を選択することができます。

信頼済みサイト レベルのカスタマイズ



- ① 【セキュリティ】タブをクリックします。
- ② 【信頼済みサイト】をクリックします。
- ③ 【レベルのカスタマイズ(C)】ボタンをクリックします。



セキュリティ設定 信頼されたゾーン

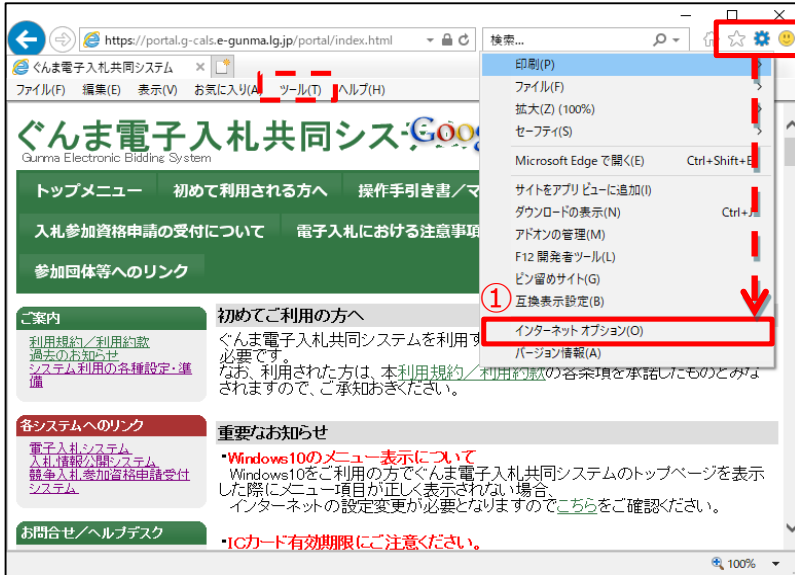
① 【サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める】の設定を【有効にする】に変更してください。

② 【OK】 ボタンをクリックします。

③ ポップアップブロック登録方法

「Internet Explorer」のポップアップブロックが有効となっていた場合にシステムが正常に動作しない恐れがあります。この機能を有効とする場合、ぐんま電子入札共同システムのアドレスを登録する必要があります。ポップアップブロック登録の手順は、以下のとおりです。

・ポップアップブロック

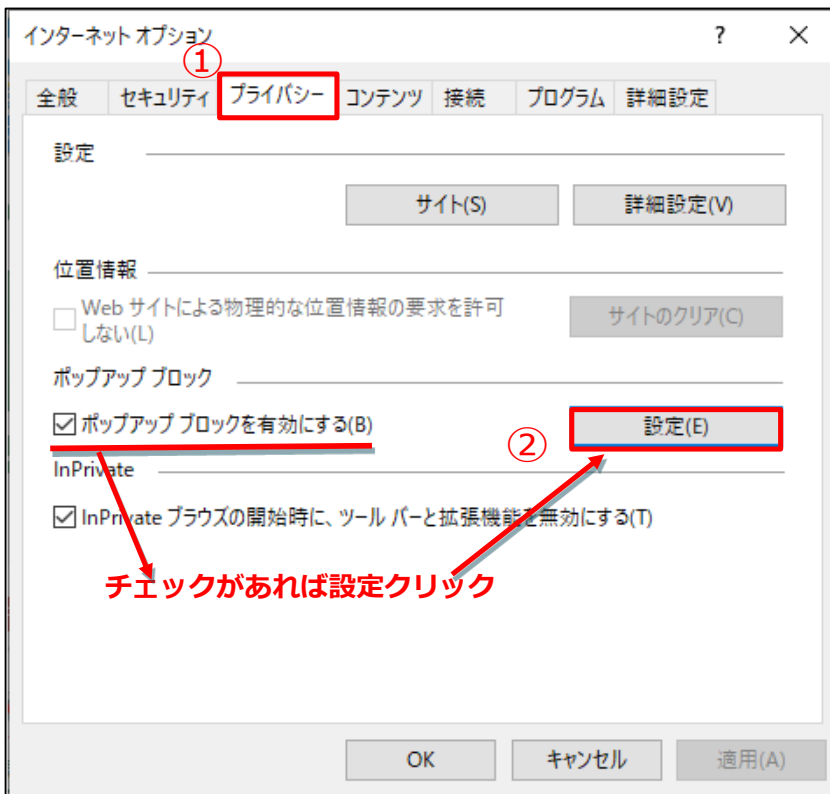


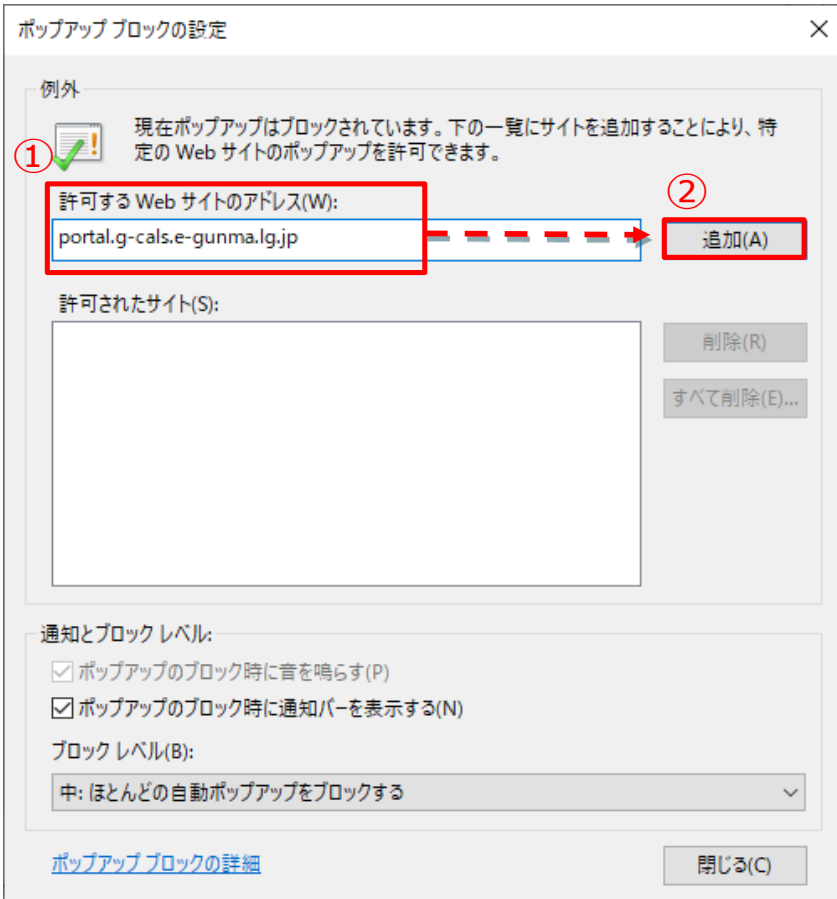
インターネットオプション

① Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【インターネットオプション(O)】をクリックします。
※点線内の【ツール(T)】からも【インターネットオプション(O)】を選択することが出来ます。

インターネットオプション 【プライバシー】タブ

① 【プライバシー】タブをクリックします。
② 【設定(E)】ボタンをクリックします。
※【ポップアップブロックを有効にする(B)】にチェックがある場合にのみ設定します。





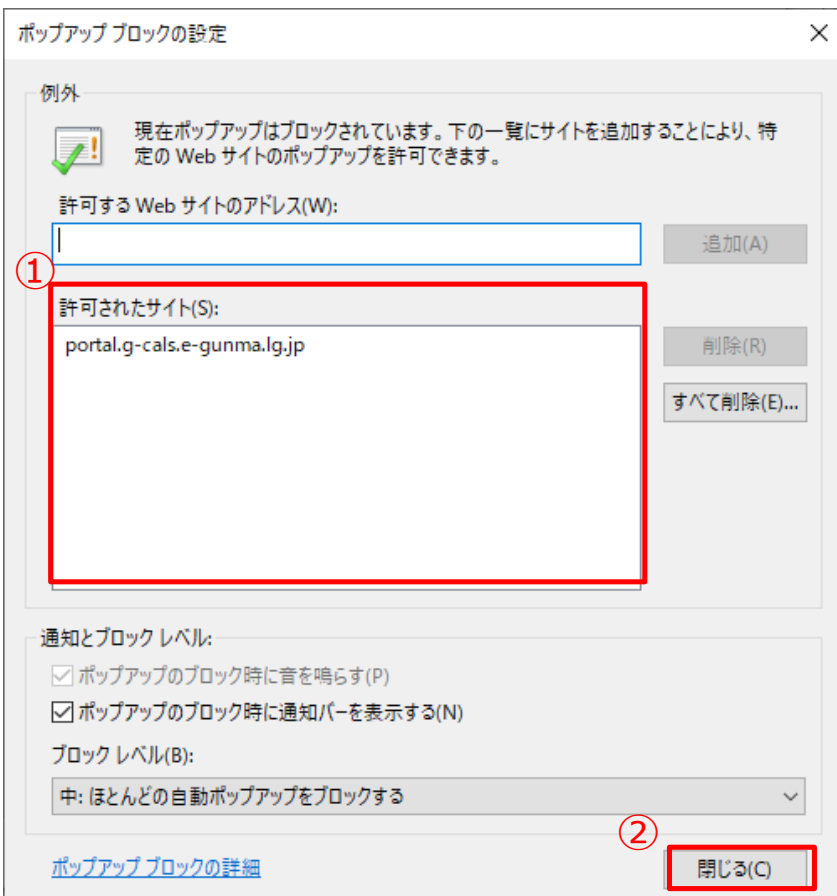
ポップアップブロックの追加

① 【許可するWebサイトのアドレス(W)】
へ以下のアドレスを入力します。

登録URL :

portal.g-cals.e-gunma.lg.jp

② 【追加(A)】 ボタンをクリックします。
※アドレスを入力することで追加ボタンが
有効となります。



ポップアップブロックの登録

① 【許可されたサイト(S)】 に入力したア
ドレスが登録されたことを確認します。

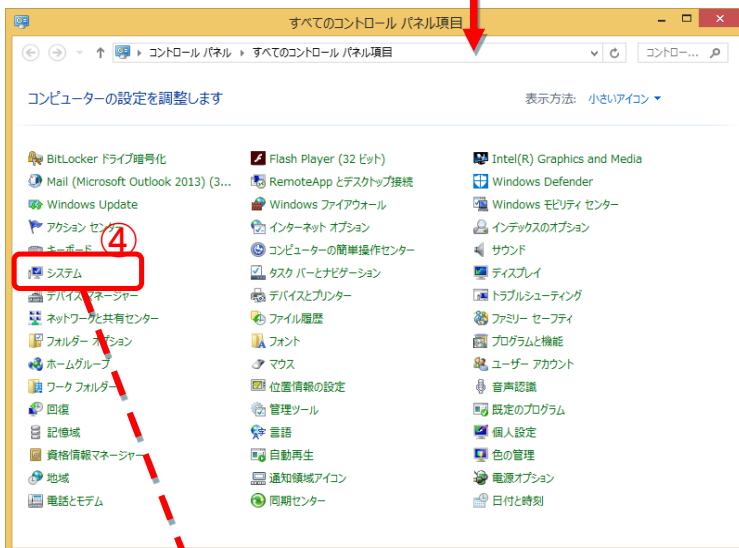
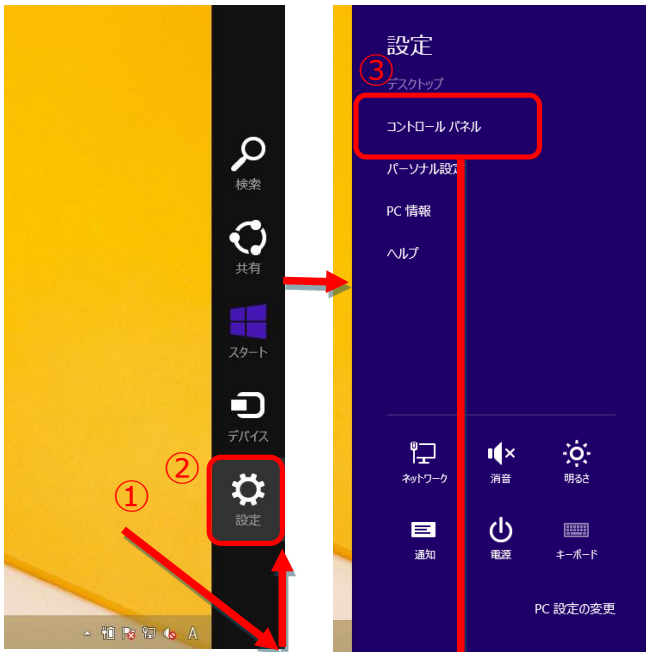
② 【閉じる(C)】 ボタンをクリックしま
す。

【補足資料1】 OSバージョン確認方法

ご利用のOSバージョン情報の確認方法は、以下のとおりです。

まず、「コントロールパネル」または「システムメニュー」からのいずれかの方法でシステムを開きます。

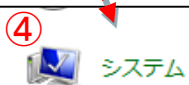
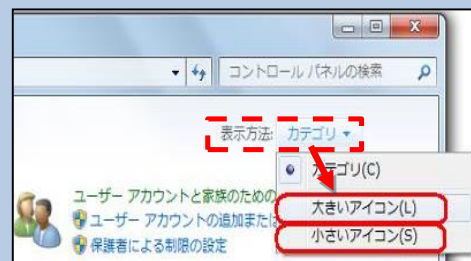
・コントロールパネルから開く(Windows 8.1)



コントロールパネルを開く

- ① 画面右下隅をポイントし、マウスポインターを上方向へ移動させます。
- ② チャームが表示されたら、【設定】をクリックします。
- ③ 【コントロールパネル】をクリックします。
- ④ 【システム】をダブルクリックします。

・Windows8.1の場合
(表示方法を【カテゴリ】から【大きいアイコン】または【小さいアイコン】に切り替える。)



・システムメニューから開く(Windows 10)

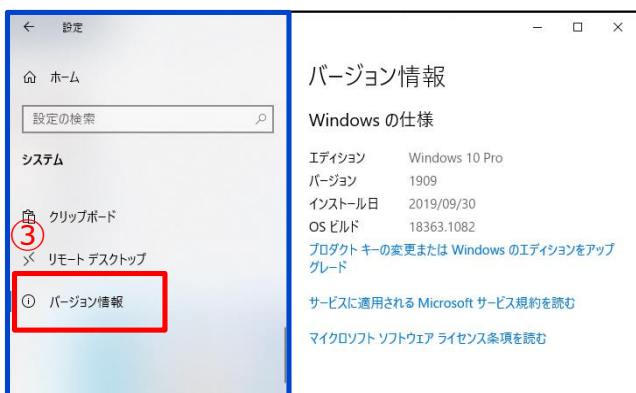


システムメニューを開く

① 画面左下の【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから【設定】をクリックします。



② 【システム】をクリックします。

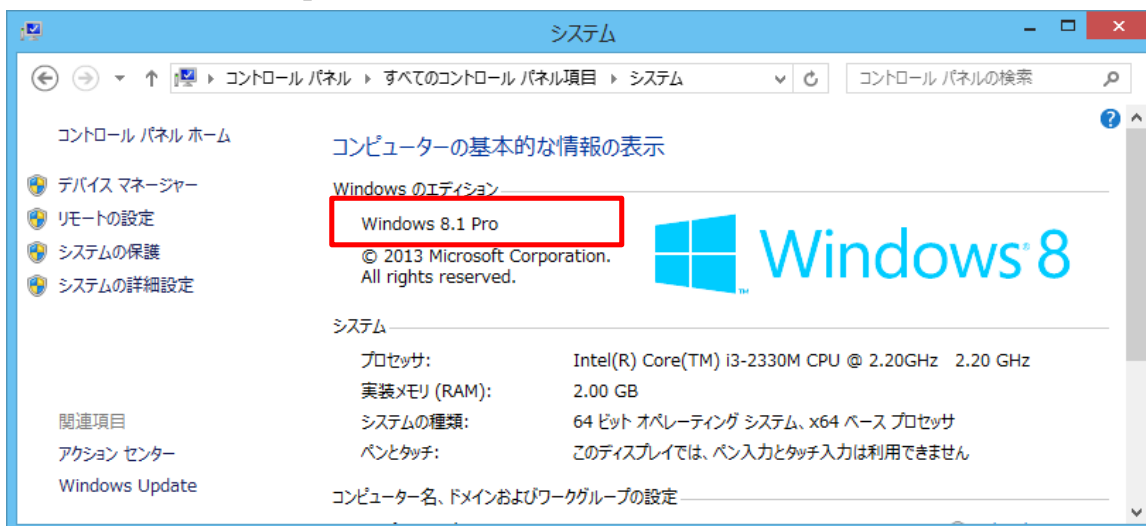


③ 左側にあるメニューを下方方向にスクロールし、【バージョン情報】をクリックします。

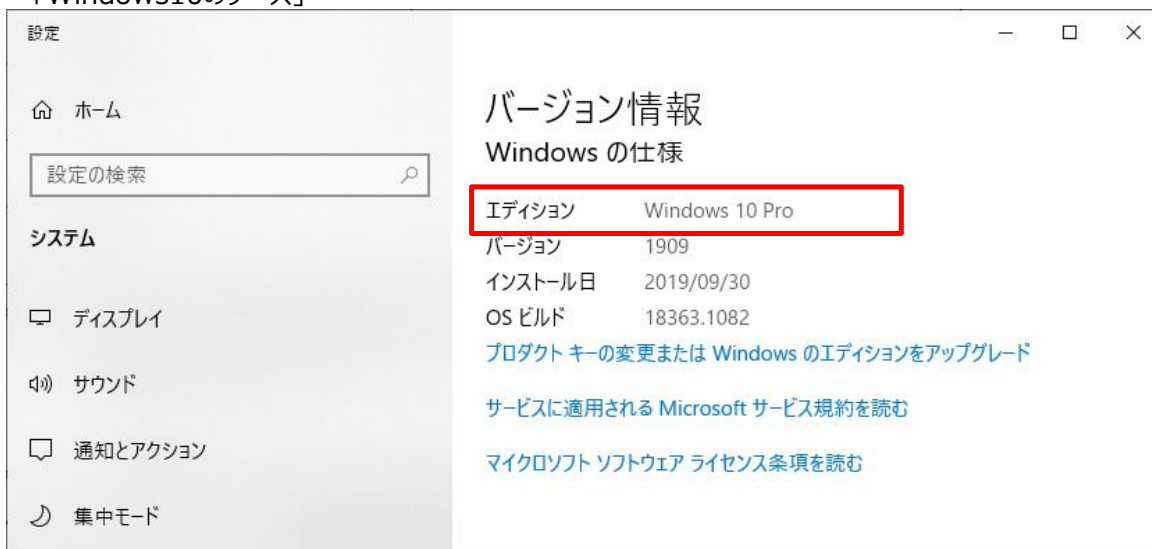
・OSバージョンの確認(Windows 8.1、Windows 10)

システム画面が開いたら、以下の内容を確認します。

「Windows8.1のケース」



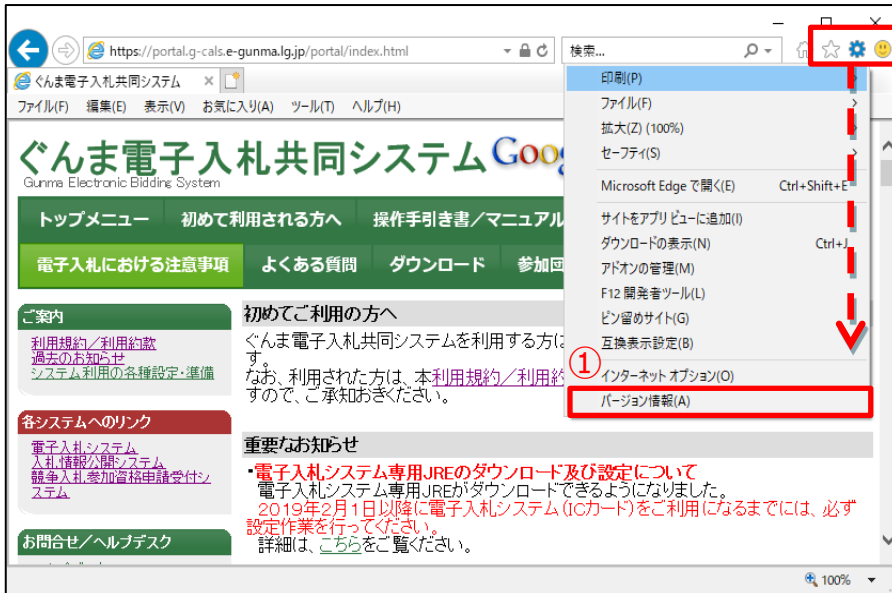
「Windows10のケース」



【補足資料 2】IEバージョン確認方法

ご利用のIEバージョン情報の確認方法は、以下のとおりです。
まず、「Internet Explorer」を起動します。

・IEバージョンの確認



バージョン情報

- ① Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【バージョン情報(A)】をクリックします。



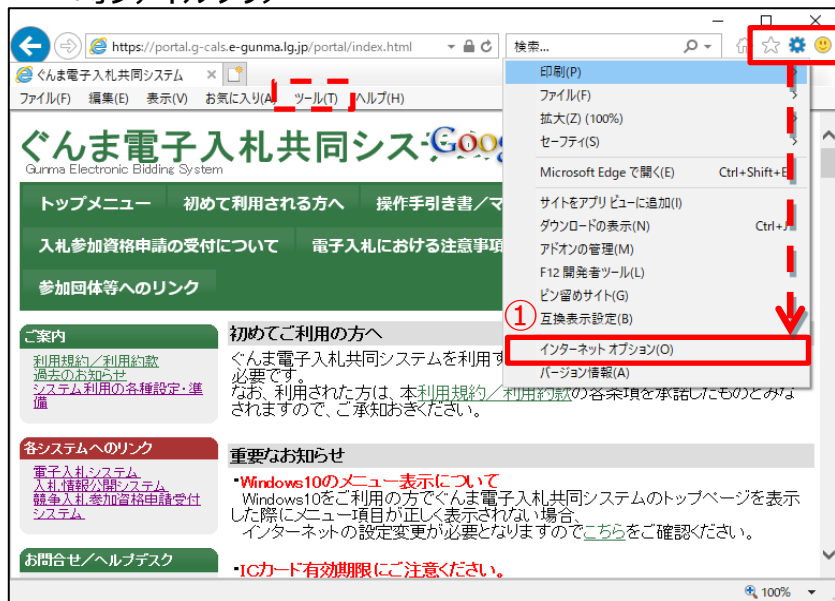
Internet Explorer バージョン情報

左図が開かれたら、IEバージョン情報が確認できます。

【補足資料3】インターネット一時ファイルクリア

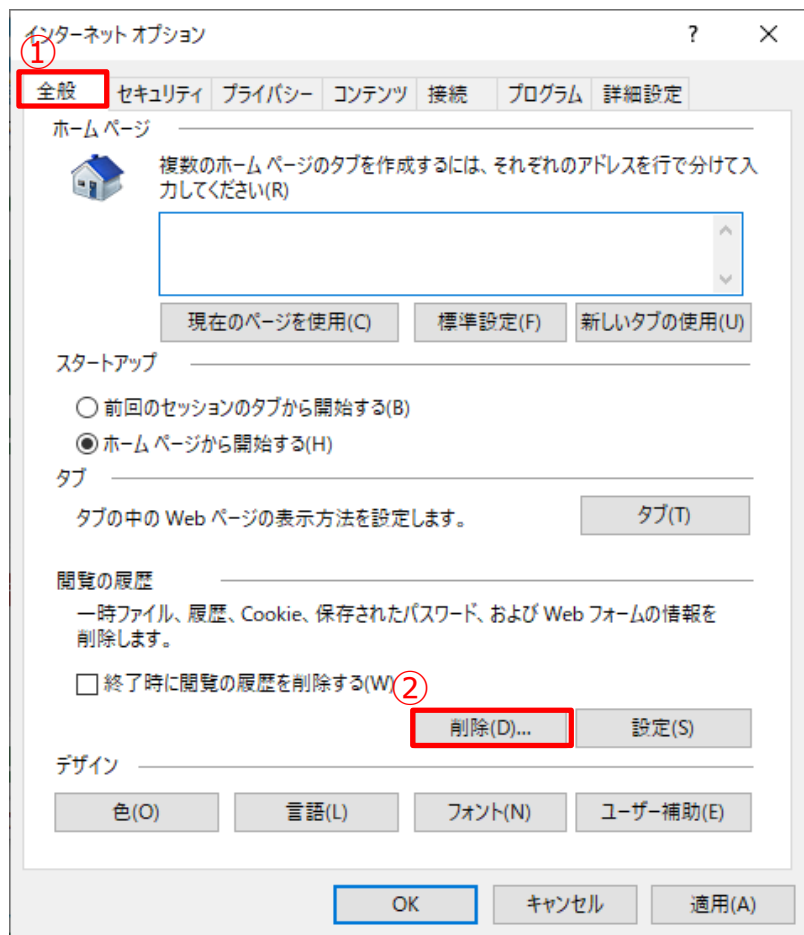
「Internet Explorer」のインターネット一時ファイルには、WEBページをすばやく表示させるため、以前表示したページの情報も保存されています。これが蓄積されると、ブラウザの動作が不安定になる場合がありますので、ご注意ください。インターネット一時ファイルのクリアの手順は、以下のとおりです。

・一時ファイルクリア



インターネットオプション

- ① Internet Explorerの画面右上にある【歯車】のアイコンより【インターネットオプション(O)】をクリックします。
※点線内の【ツール(T)】からも【インターネットオプション(O)】を選択することが出来ます。



インターネットオプション【全般】タブ

- ① 【全般】タブをクリックします。
- ② 【削除(D)】ボタンをクリックします。

閲覧の履歴の削除

お気に入り Web サイトデータを保持する(R)
お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。

①

インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T)
情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。

クッキーと Web サイトデータ(O)
基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピューターに格納されたファイルまたはデータベースです。

履歴(H)
閲覧した Web サイトの一覧です。

ダウンロードの履歴(W)
ダウンロードしたファイルの一覧です。

フォーム データ(F)
フォームに入力した情報を保存したものです。

パスワード(P)
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。

追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッキング拒否要求に対する例外です。

②

[閲覧の履歴の削除についての詳細](#)

削除(D) キャンセル

閲覧の履歴の削除

左図のように閲覧の履歴の削除画面が表示されたら、

① 以下の項目のチェックボックスにのみチェックを付けます。

- ・ インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T)
- ・ クッキーと Web サイトデータ(O)
- ・ 履歴(H)

② 【削除(D)】 ボタンをクリックします。

削除し終わったら、インターネットオプション画面を【OK】ボタンか【×】ボタンで閉じます。